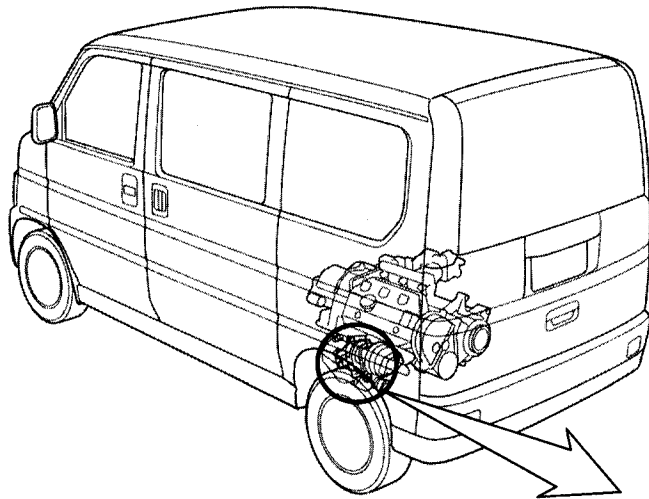
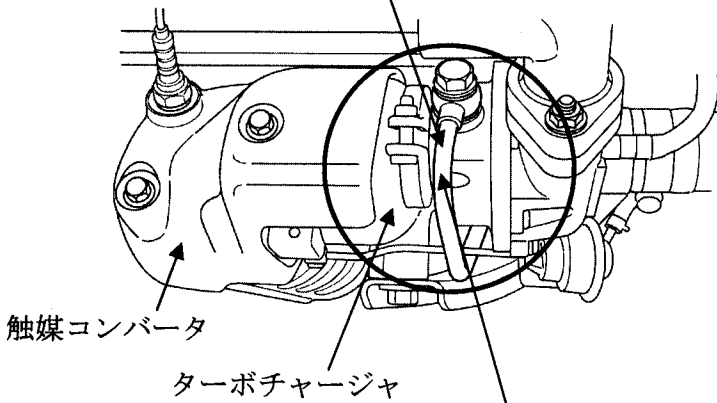
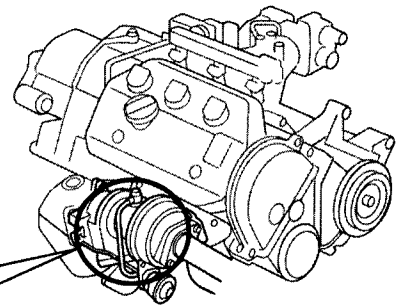


# 改善箇所説明図



オイルフィードパイプ



## 基準不適合発生箇所

ターボチャージャー付車両において、ターボチャージャーへオイルを供給するオイルフィードパイプの防錆構造及び防水構造が不適切なため、融雪剤散布路の走行を繰り返すとパイプが被水し、錆びることがある。そのため、そのまま使用を続けると、パイプに穴があき、オイルが漏れ、最悪の場合、触媒コンバータに付着して発火し、エンジン部品に延焼するおそれがある。

## 改善の内容

全車両、オイルフィードパイプ一式を対策品と交換する。

注：  は交換部品を示す。

識別：右フロントドア下ヒンジの下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。